

## 特別養護老人ホームベル増床の中止について

令和4年7月20日の保健福祉常任委員会において報告した特別養護老人ホームベルの増床工事について、運営法人である社会福祉法人葵新生会から、改修工事の入札不調等により増床計画の中止の申し出がありました。

### 1 施設概要

名 称：特別養護老人ホームベル  
所 在 地：港区西麻布四丁目7番2号  
定 員：入所51名 ショートステイ6名  
開設年月日：平成9年4月16日  
運営事業者：社会福祉法人 葵新生会

### 2 当初の予定

#### (1) 増床予定数

増床（多床室）	20床
<u>ショートステイからの転床（個室）</u>	<u>2床</u>
計	22床

#### (2) スケジュール

令和4年10月	増床工事着工
令和5年 2月	点検・東京都による検査
4月～	運営開始

### 3 増床計画中止の経緯

運営事業者である社会福祉法人葵新生会から、ウクライナ情勢により建築資材やエネルギー価格が高騰し、工事費が当初予定額を大幅に上回る見込みであることから、計画を断念する意向が示されました。

区は、工事の延期を含め再考を促しましたが、運営事業者において8月に工事入札を実施したところ不調となりました。入札価格が当初予定していた額を大きく上回っており、内容を見直し再度入札を実施したとしても落札に至る見込みがないこと、また、将来的に建築資材等の価格状況についても見通しがたたないことから、運営事業者として増床計画の中止を決定したと報告を受けました。

### 4 区内の特別養護老人ホームの状況

区はこれまで、特別養護老人ホームの整備を計画的に進めてきました。また、小規模多機能型居宅介護施設の整備が進んだことなどから、在宅での介護を選択する方も増えており、現在、要介護度3であっても特に入所優先度の高い方は入所できる状況です。さらに、南青山一丁目の特別養護老人ホーム（地域密着型特別養護老

人ホーム：29床）を令和6年度に開設予定で整備を進めています。

今回の特別養護老人ホームベルの増床中止によって入所状況に影響が出ないよう、各施設の入所進捗状況を確認し、各運営法人に対して入所申込者への声掛けと手続きの迅速化を働きかけます。

## 特別養護老人ホームベル増床に伴う区内特別養護老人ホーム定員数の増について

特別養護老人ホームベルを増床し、当該施設の収益改善と経営安定化を図るとともに、今後の施設需要を踏まえ、入所希望者が迅速に入所できるよう、区内の特別養護老人ホームの定員数を増員します。

### 1 施設概要

名 称：特別養護老人ホームベル  
 所 在 地：港区西麻布四丁目7番2号  
 定 員：入所51名 ショートステイ6名  
 開設年月日：平成9年4月16日  
 運営事業者：社会福祉法人 葵新生会

### 2 増床数

増床（多床室） 20床  
ショートステイからの転床（個室） 2床  
 計 22床

### 区内特別養護老人ホームの定員数 （単位：人）

	特養			ショートステイ （多床室）	区全体	
	多床室	個室	計		特養	ショート
ベル増床前	48	3	51	6	829	99
ベル増床後 （増減）	68 （+20）	5 （+2）	73 （+22）	4 （▲2）	851 （+22）	97 （▲2）

### 3 増床の理由

特別養護老人ホームベルは、定員が51名であり、大規模施設と比べ定員数が少ないことや、従来型特養と呼ばれる旧型の施設であるため、得られる介護報酬が少なく、安定的な事業運営が課題となっています。

また、区は高齢者人口や要介護認定者数の推移を踏まえ、介護を必要とする方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、今後も増加する施設需要に対応する必要があります。

そこで、施設のレイアウト変更による増床を行うとともに、利用が少ないショートステイの一部を転床する改修工事を実施し、定員数を増員します。このことにより、施設の収益改善と経営の安定化によるサービスの向上とともに、施設を必要とする高齢者により迅速に入所いただけます。

#### 4 スケジュール（予定）

令和4年8月～ 増床分を含めた入所募集（令和5年度前期入所分）

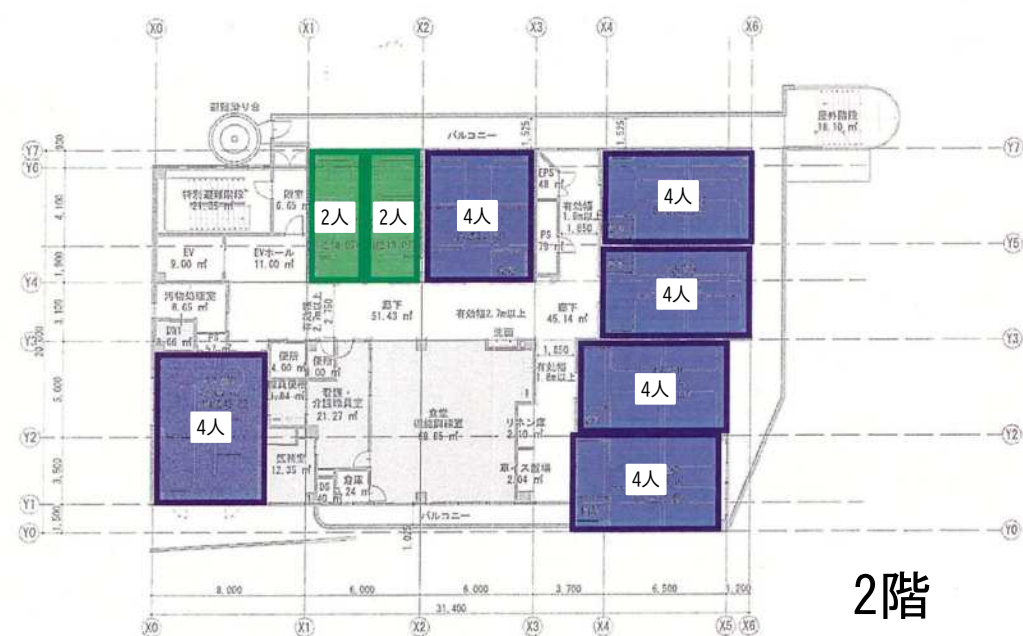
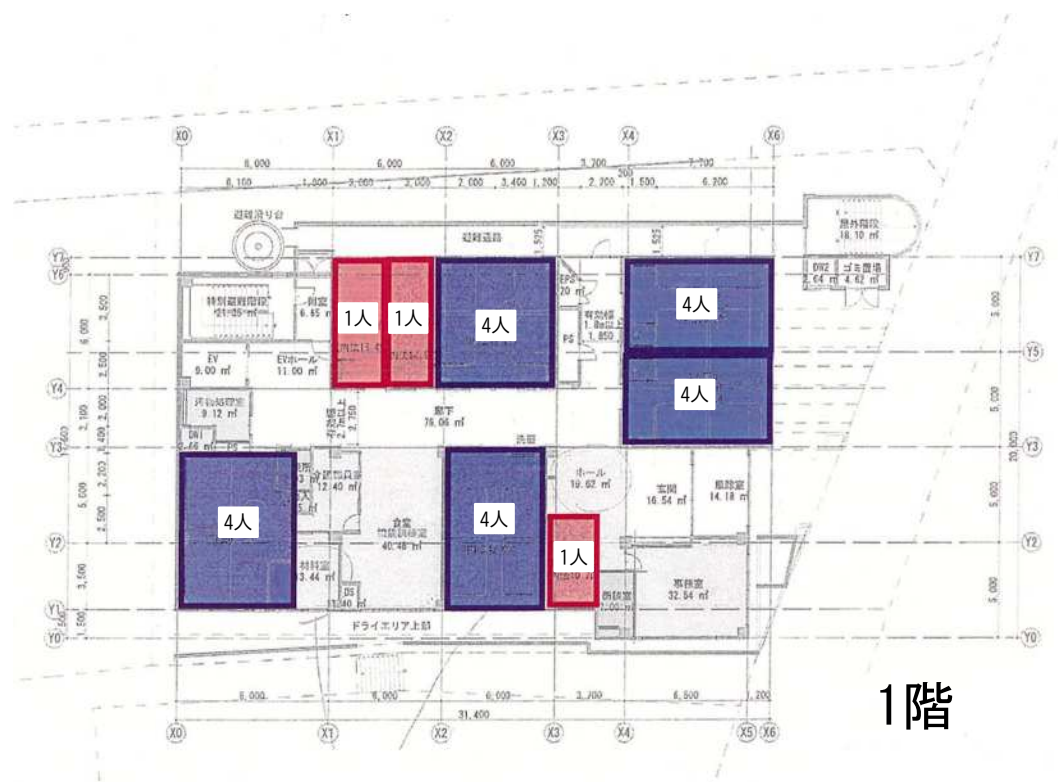
10月 増床工事着工

令和5年2月 点検・東京都による検査

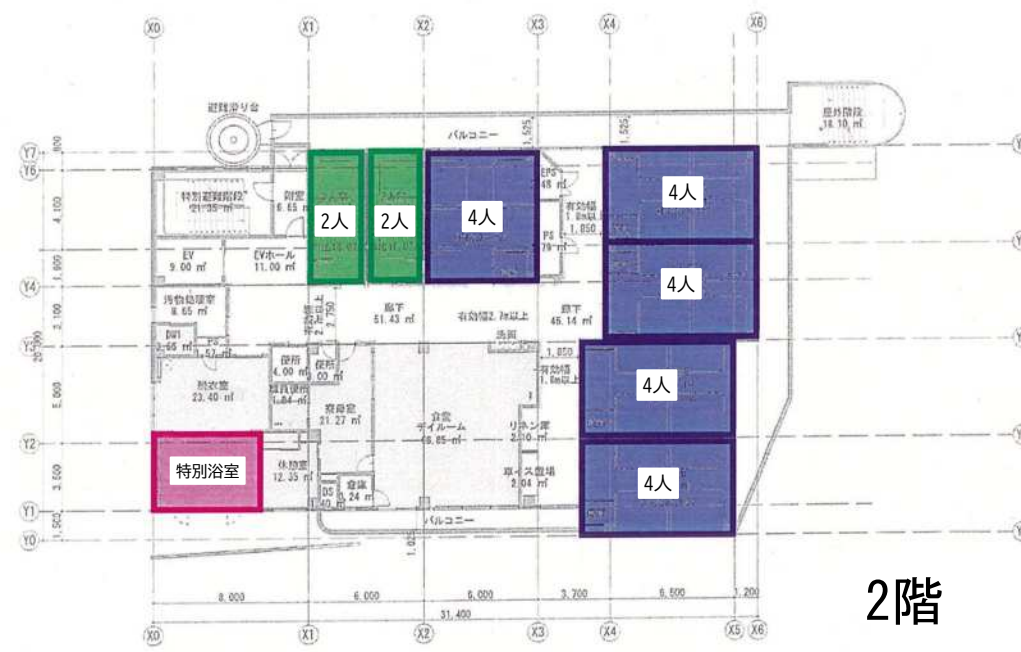
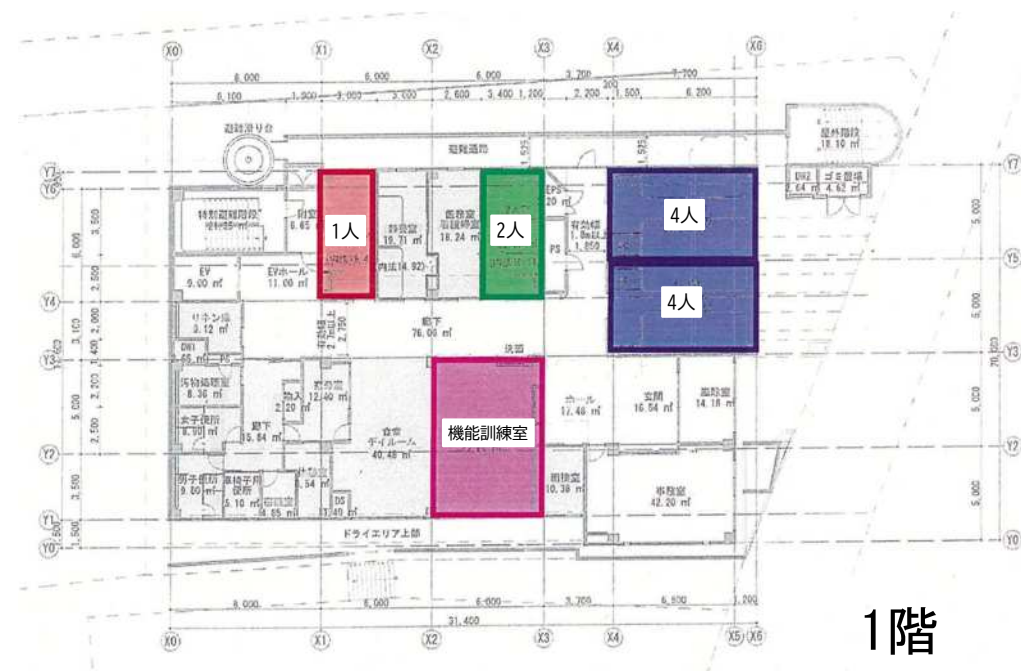
4月～ 運営開始

個室 ■ 4人部屋 ■ ショート ■ 浴室・機能訓練室等 ■

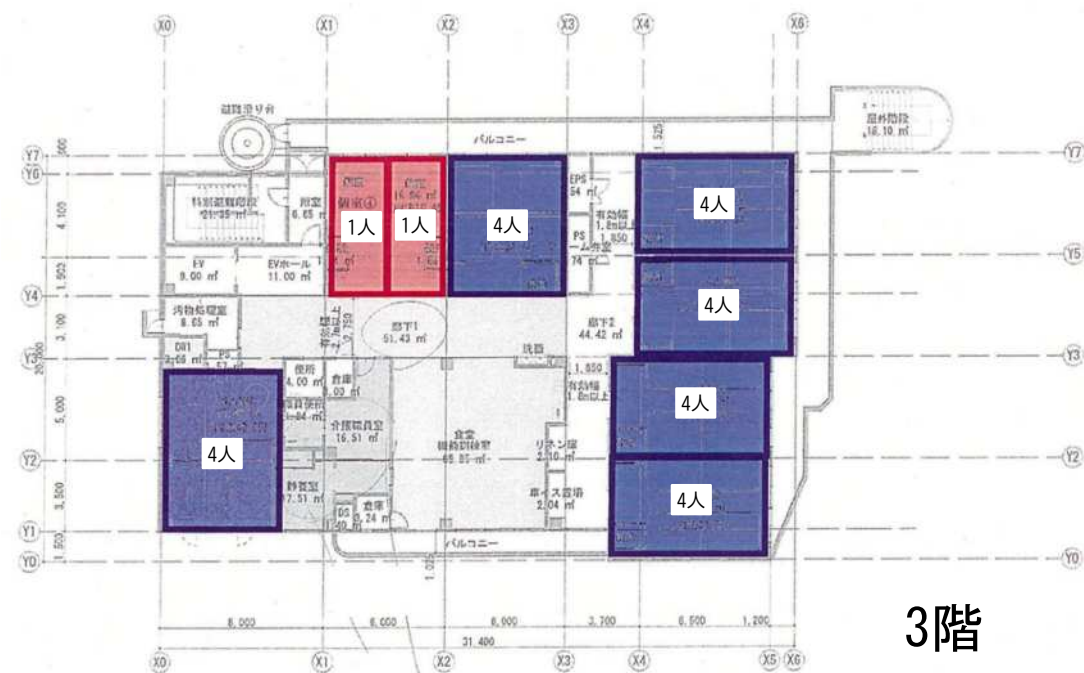
(改修後)



(改修前)



(改修後)



(改修前)

